

# 防災食を食べました (たんぽぽ組・すみれ組・ふじ組)

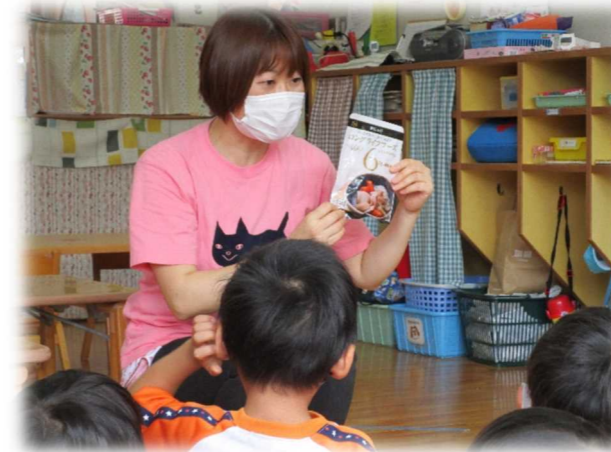
9月は防災月間です。今月の避難訓練は、お散歩中に地震が発生という想定で行いました。地震のため、水や電気などのライフラインが断絶し、普段の給食が食べられないこともあることを子ども達に伝えました。そこで、園に備蓄されている防災食を食べました。

地震が起きたら、①頭を守ること②上から物が落ちない場所に避難すること③園外に出かけた時は、ブロック塀や家の近くにはいかないことを、紙芝居を通して知りました。

<地震についての紙芝居を見ました>



<防災食ってなに？>



水や電気が使えない時は、防災食を食べよ。温めなくても食べられる肉じゃがと、水のできるご飯を食べよ。

今回は湯銭で肉じゃがを温め、ご飯は沸騰したミネラルウォーターで調理をしました。



肉じゃがは温かくなつたかな？



肉じゃがどんぶりと甘夏の缶詰を食べました。味はどうだったかな？



お代わりあるのかな？



<災害時の食事の練習として、普段と違う発泡スチロールのお椀やプラスチックのスプーンをつかいました。>

あったかくて、美味しいね！



初めて食べる防災食でしたが、子ども達は戸惑うことなく、とても好評でした。実際の災害時には、温かいご飯やおかずを食べることは難しいと思いますが、いろんな状況が起こりうることを知る良い経験となったことと思います。家庭でも、災害について話し合う機会を持っていただけたらと思います。